

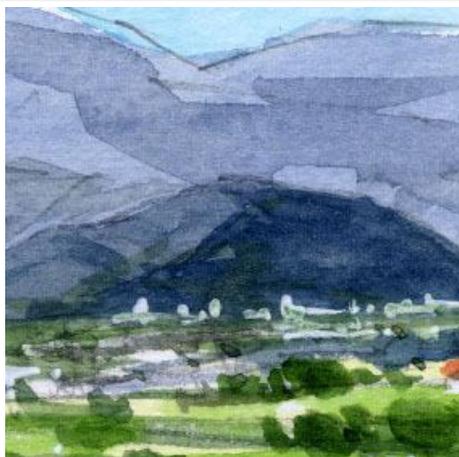
中央本線は景色の良い路線です 新幹線とちがってトンネルや防護壁も少なく あえて景色の良い場所に線路を敷いてあるかのようです 下り列車に乗って勝沼ぶどう郷駅を過ぎると 左側に甲府盆地の開けた風景が見えます 扇状地に置かれたような台形の独立峰は 塩山市(現在の甲州市塩山)の名称の由来「塩ノ山」です 本来は「四方の山」(四方が／からよく見える山)だったのですが それが訛って「塩ノ山」となったそうです つまり「塩山」と「塩」とは何も関係がありません 列車はぶどう畑の中を大きく左カーブを描いて 塩山駅に滑り込みます 「塩ノ山」は塩山駅付近からはピラミッドのような形に見えます



これが完成した絵です



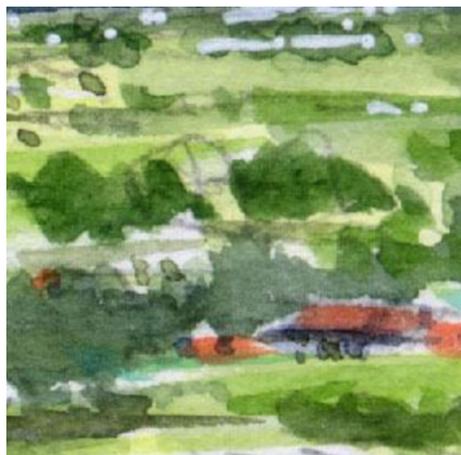
1、遠くの山は 青紫色を薄く塗って描きます 遠くの山は淡く描くのが良いです



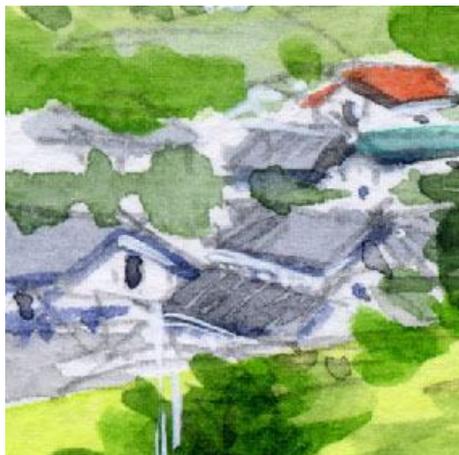
2、主題の「塩ノ山」は 画面中心をはずして描きます 背後の山よりも濃く描きます



3、遠くの町並みは 最後にホワイト(修正液)で描き起こしました 「建物があるな」という程度の丁寧さで



4、家々の間に点在する樹木や畑も 一箇所だけ丁寧に描かないように



5、近い場所の家屋も 全体のバランスを崩さないように あまり丁寧に描かないように



6、一番難しいのが「ぶどう畑」です これはこれから研究します